

聞いて考える難民

パネル ディスカッション
「難民×学生」

日時: 6月22日
16:10~17:40

会場: 総合校舎2号館 (G2)

ゲスト:

- あびこ法律事務所 辻 慎也 氏
- NPO法人 WELgee 渡部 清花 氏
- 千葉大学 大学院
看護学研究科 特任准教授 伊藤 尚子 氏

要予約・参加費無料

申し込みフォーム



食べて考える難民

Meal For Refugees
「作って食べて知ろう!」

日時: 6月20日
10:30~12:40

会場: English House

要予約

申し込みフォーム



難民を考える1週間

見て考える難民

写真展
「Imagine yourself
in my shoes」

期間:
6月18日~22日
(11:00~18:00)

会場: 図書館アカリノ横

Feliceto
フェリチェートとは

“学内の学生や学外の人に難民について興味関心を持ってもらい、
その興味継続の場をつくりたい”
そんな想いから直接的、間接的な支援の輪を広げるために、
“知ること、関わること、伝えること”の
3つを軸に活動しています。

衣で考える難民

UNIQLO リサイクル
「タンスの整理をして
難民支援をはじめよう!」

期間:
6月18日~22日
(11:00~18:00)

会場:
図書館入り口前
English House
総合校舎8号館 (G8)

難民WEEK 2018

6/18 mon _ 6/22 fri

なぜ今考えるのか? 6月20日は「世界難民の日」

場所: 千葉大学 西千葉キャンパス



@chibau_refugee

@feliceto.refugee.chibau



CHIBA
UNIVERSITY

協賛:



TOTAL BEAUTY BUSINESS
OHKUSHI

主催: Feliceto 千葉大学 難民支援団体 フェリチェート

後援: 千葉大学 国際教養学部

「難民WEEK 2018」は企業様からの協賛と
多くの方からのクラウドファンディングで運営しています。

Event Information **

[各イベントの紹介]

✳ Meal For Refugee って? —

難民の故郷の料理を学生と共に作り、味わうことで難民を身近に感じてもらいたい。
このイベントを通して難民の故郷のこと、現状などについても知ってもらい、一緒に考えるイベントです!

✳ 写真展 って? —

国連 UNHCR 協会から難民に関する写真と展示パネルをお借りし、図書館 1 階の展示スペースに展示します!
実際に難民について目で見て考えてもらうことでより彼らを身近に感じてください!

✳ UNIQLO リサイクルBOX って? —

2007 年からファーストリテイリンググループが始めている、まだ着ることのできる「ユニクロ」と「ジュー」の服を中心にリユース、世界中の服を必要としている全ての人へお届けする活動です!

✳ パネルディスカッション って? —

弁護士、看護師、学生…様々な分野で活躍する方々が、「どうして難民について考えるのか?」
「学生が難民問題などをどうして考えるの?」といったテーマで、
自分の将来像やキャリアを社会と結びつけて考えることについて話し合ってください!

[パネルディスカッション 講演者情報]

■ 辻 慎也 氏 / あびこ法律事務所 代表 / 職業: 弁護士

2009 年、自身が代表を務めるあびこ法律事務所を設立。その後、千葉県弁護士会にて外国人の権利委員会委員長、人権擁護委員会副委員長、関東弁護士会連合会にて外国人の人権救済委員会委員長、日本弁護士会連合会人権擁護委員会にて入管問題プロジェクトチーム特別委員、自由権規約個人通報制度等実現委員会委員を務めている。弁護士になり、取り扱う案件を通じ、難民問題の当事者の方々に触れ合う。現在は、弁護士として千葉県我孫子市を中心に活動する傍ら、千葉大学や千葉明德短期大学、自主夜間中学、NGO、弁護士会の研修等で講師として登壇し、弁護士業務だけでなく多岐に渡り活動している。

■ 渡部 清花 氏 / NPO 法人 WELgee 代表 / 職業: NPO 法人代表、学生

1991 年、静岡県生まれ。東京大学・大学院総合文化研究科・国際社会科学専攻。人間の安全保障プログラム修士課程。大学時代はバングラデシュの紛争地にて NGO の駐在員、トビタテ! 留学 JAPAN 1 期生、バングラデシュ、国連開発計画 (UNDP) 元インターン、Makers University 1 期生を経て、パワーを秘めた難民の若者たちが、自分で人生をデザインできる仕組みを構築したいという考えのもと活動している。2018 年春、「Woman Entrepreneur of the Year Award 2018」受賞。現在、「難民支援」ではなく「ともにカラフルなセカイをつくること」を自らの役割として活動する NPO 法人 WELgee を設立し、代表を務める。NPO 法人 WELgee では Talk WITH、Live WITH Work WITH の視点から難民の方と共に語る会の開催やシェルターの提供、シェアハウス事業などを実施している。

■ G さん / 西アフリカ出身。日本に来て 1 年半。難民認定申請中。

■ 伊藤 尚子 氏 / 千葉大学大学院看護学研究科 特任准教授

看護学教育に携わりながら、発展途上国や紛争地、被災地などでのフィールド活動も積極的に行っている。グローバルな視点で人々の安全・安心な生活と健康を守るべく、「人間の安全保障」の理念を具現化し続けたいと考えており、「看護における国際協力(プライマリーヘルスケア、看護教育、難民支援)」[「災害看護(在日外国人への災害支援)」]などをテーマに、看護を通しての国際協力、多文化共生等を研究している。

[大学へのアクセス]

JR 西千葉駅より西千葉キャンパス南門まで徒歩約 2 分
京成みどり台駅より西千葉キャンパス正門まで徒歩約 7 分
千葉都市モノレール天台駅より北門まで徒歩約 10 分

